

山行報告

3月23日 西山連峰縦走 (2)

平尾 繁和

| | | | | | | |
|--|--|-------|--------|--------|-------|-------|
| 山名 | 西山連峰縦走 (2) | | 山行名 | 個人山行 | | |
| ルート | 向日町駅～善峯寺バス停～白糸の滝～京青の森～展望台～楊谷寺～乗願寺～小倉神社分れ～天王山～山崎駅 | | | | | |
| 山行日 | 2021年3月23日 (火) | | 天候 | 快晴 | | |
| 参加者 | CL:平尾、SL:木田 女性6名、男性7名/13名 1班:廣瀬、玉置、玉井、原田、山下、2班:田中、吉田、秋山、河野、永井、西川洋 | | | | | |
| ルート概略  | コースタイム | | | | | |
| | 地名 | | 時:分 | 地名 | | |
| | JR 向日町駅 | 発 | 8:35 | 楊谷寺 | 着 | 12:05 |
| | | 発 | 8:35 | | 発 | 12:45 |
| | 善峯寺バス停 | 着 | 9:07 | 乗願寺 | 着 | 13:05 |
| | | 発 | 9:25 | | 発 | 13:05 |
| | 白糸の滝 | 着 | 10:09 | 小倉神社分れ | 着 | 13:40 |
| | | 発 | 10:10 | | 発 | 13:45 |
| 京青の森 | 着 | 10:28 | 天王山 | 着 | 14:18 | |
| | 発 | 10:40 | | 発 | 14:25 | |
| 展望台 | 着 | 10:45 | JR 山崎駅 | 着 | 15:34 | |
| | 発 | 10:50 | | 発 | 15:50 | |
| <p>1月28日の予定が緊急事態宣言の発令もあり延期、解除後に日程調整をした。当初17名の申込が都合13名での実施となった。通勤時間帯の列車乗車を少くしようと自動車でもJR山崎駅前へ行き向日町まで2駅乗車、前回の続きの善峯寺までバスに乗った。バス停から山腹を巻く狭い道を歩き展望所で衣服調整。釈迦岳への分岐を右に見て西山古道に入る。山道にはヤブツバキが花を落としていた。谷筋と交わる所に白糸の滝を見て隣の山腹へ移り京青の森につく。クリソウが誰かが植えたかのようにたくさん葉をだし、初夏には楽しめそうだ。標識から少し進んだところに木製の長椅子が並べてあり休憩をとる。大沢峠で釈迦岳・ポンポン山と谷筋への道と別れ、左手の車両止めの脇から入る。シュンランが金網でしっかりガードされていた前方が180度大きく開けた展望台。京都盆地が一望、京都タワーを見つけその先に比叡山を確認した。地図をだしてコンパスの使い方を確認。ゴルフ場の脇を通り楊谷寺へ向かう。カナメモチ、リョウブ、アセビなど樹木の芽吹きも見られ春の野山を存分味わえた。門前のサクラが満開の楊谷寺で昼食、浄土谷付近まではアスファルトの道。小倉神社分岐まで登り道を歩き、天王山で写真を撮り酒解神社で重文の神輿庫など見る。十七烈士の墓へは寄らず、手前を右手へ上がる。下見で高槻の女性に教わったミツマタの花が咲いていたので、意向を聞いてミツマタロードを降りた。道路脇のミツマタの群生が春の陽を浴び輝き青空に映えていた。来年町内会のハイキングでこよとといった人もいた。山崎駅から駐車場へ戻り、SL先導で整理体操をして解散した。一昨年、京都一周トレイル完歩後、その先に唐櫃越を経て大山崎まで西山連峰トレッキングコース(34.8km)があることを知り企画した。伏見桃山～京都一周トレイル～西山連峰～山崎まで京都盆地を囲む山々を歩くことができた。コースの途中にはカタクリの小塩山やフクジュソウのポンポン山など自然豊かで、花を楽しめる所がたくさんあり今後も訪れたいと思う。縦走(1)(2)とたくさん参加してもらい、ありがとうございました。</p> <p>ヤママップ記録 時間6時間8分、11.7km、累積標高差上り642m/下り872m</p> <p>ヒヤリハット なし</p> | | | | | | |



楊谷寺前のサクラの木の下で



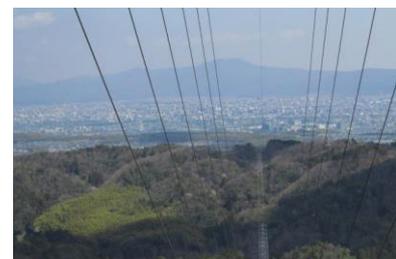
天王山山頂にて



白糸の滝



クリンソウ



展望台から京都盆地・比叡山



読図の説明



展望所



休憩



ウラジログシ



サクラの道 (撮影山下さん)



楊谷寺



小倉神社との分岐



ミツマタロード



見つめているのは・・・



男山の向うの京田辺の街



サクラにスモモが花盛り

感想文

原田 和嘉子

○3月23日、西山のハイキングに参加しました。

第一部はなかなかハードだったと聞いていましたが、第二部はのんびりと歩けそうだったので私でもついていけるかなと思い、参加させていただきました。

当日はお天気もよく清々しい初春の大気の中、古の人々が往来したであろう西山古道をゆっくりと歩き、途中柳谷観音や天王山など名所旧跡を巡りました。天王山の古戦場を歴史に思いを馳せながらあとにすると素晴らしいみつまたの花の群落が現れ、裏側が白、表が黄色で下を向いて咲いている可憐な花々が心を和ませてくれました。

前日の仕事がハードで当日の朝まで疲れが残っていましたが、気持ちのよいハイキングでパワーをいただけてよかったです。ありがとうございました。

永井 繁一

○「西山連峰縦走(2)」のタイトルから、結構しんどい山行かと思っていました(地形図の読み込み不足)が、晴天に恵まれた気持ちの良いハイキングでした。

毎回、歩きに関する反省を思いつくのですが、今回は花の風景が真っ先に浮かびました。ツバキの花が散乱している中や初めて見るミツマタ、その香りの中を歩いたこと、陽光桜の濃いピンク色と空の青の鮮やかなコントラストなど。また、時折耳にしたウグイスのさえずりは春を強く感じさせてくれ、満喫した一日でした。

皆さんありがとうございました。

